

西 ～にし～

Good News

■武蔵台学園

「とうきょう総文 2022～全国からの高校生とアートを通じた交流～」

8月3日(水)、第46回全国高等学校合文化祭東京大会ボランティア部門のフィールドワークに参加する、全国からの高校生35名が本校に来校しました。本校からは、高等部生徒11名が参加し、来校した高校生とアートを通じた交流を行いました。

交流に向け、本校の交流生徒実行委員は、イタル成城福祉事業所でアート活動を展開している梅田さんにご助言をいただきながら「交流を通じて共に協力し全員で大きな花火を描く」という活動を計画しました。



高校生の進行による開会式

当日はお互いに緊張する中、徐々に会話を深め、各グループで板段ボール2枚ずつの花火の絵を制作しました。完成した16の花火を繋げると、別々に描いた花火が、まさに“夜空に連続して打ち上がる音が聞こえるような”1つの大きな作品に仕上がりました。



交流を通じた制作風景

今回、様々な思いや考えの違い、障害の有無にかかわらず、お互いを理解し合う中で交流の取組を1つの作品として体現することができ、貴重な体験となりました。

今回の交流活動に参加した生徒からの感想などを教職員全体で共有し、児童・生徒の交流及び共同学習の充実につなげていきます。

(主幹教諭・藤村 薫)



合同制作 完成作品「花火」



全員で鑑賞

令和3・4年度のGood Newsは、以下の掲示板からご覧になれます。

[【令和4年度GoodNews】](#)

[【令和3年度GoodNews】](#)